

愛宕山・新年会

(924m)

実施日：2022年01月06日（木）

天候： 晴れ

参加者： 12名

青木、井田、岡本、川添、川鍋、田中、中原、野中、前田（信）、増尾、牧野、園田

行程： 清滝バス停 7:50→7:57 金鈴橋 7:58→8:10 火燧権現手前衣服調整 7:14→8:16 火燧権現→
8:25 一文字屋跡 8:31→8:48 東屋 8:56→9:16 東屋（五合目休息所） 9:27→9:30 酒樽 9:34
→9:51 かわらけ投 10:02→10:10 水尾分れ 10:13→10:35 黒門→10:41 水平参道入り口 10:46
→10:55 愛宕神社 11:19→11:33 黒門→11:50 水尾分れ 11:57→12:30 浄水場 12:37→12:44
丸源

新年最初の恒例の企画。計画より早いバスで清滝へ行き、メンバーを待つ。そこへMさんよりTEL。JRが事故のため止まったとのこと。もう一人JR利用のAさんにTELする。この後三者で電話連絡をとりこれからの計画を打ち合わせる。Aさんは毎年参加で道も明瞭なので、結果としてJR組の二人は30分遅れで清滝をスタートすることにする。登山は10名。新年会は11名の計画。

先発組で7:50清滝バス停をスタートし、JR組のキャッチアップをやり易くするため、ゆっくり休み休み上る。思ったより早く二つ目の東屋（五合目休息所）でJR組が追い付いてくる。ここから全員で上ってゆく。酒樽のあたりで景色を眺め、馴染みの山を確認する。更に上ると雪が多くなる。いつもなら水尾分れから上のどこかでアイゼンを付けていたが、今日はかわらけ投のところでアイゼン装着。

水尾分れを経て、黒門を越え、水平参道を通り、最後の石段を上り愛宕神社へ。社務所向かいの薪ストーブのある休憩所で一人で来られたOBの宮本繁さんと出会う。これから月輪寺経由で下られるとのこと。古いお札を返し、新しいお札を求め神社前で写真を撮ろうとしたら、神主さんがシャッターを押して下さる。同時に寺のカメラでも写真を撮られた。寺のツイッターに写真をアップされるとのこと。あとで確認すると確かに1月6日の愛宕神社のツイッターにアップされていた。

愛宕神社から水尾分れへ下る。Iさんは新年会をパスし、ここから清滝へ下られる。9名は参道を離れ、水尾の里に下り、いつもの丸源へ。ゆず風呂に入り、御老公二人も交え新年会開催。



1. JR 組に先立ち登山開始



2. はじめが急登



3. 一つ目の東屋で小休止



4. 二つ目の東屋（五合目休憩所）で小休止



5. ここでJR組が追い付く



6. 酒樽通過



7. かわらけ投でアイゼン装着



8. 水尾分れ



9. 黒門目指し



10. 黒門へ



11. 水平参道を進む



12. 最後の石段を上る



13. 山頂の愛宕神社へ



14. 愛宕神社前で



15. 水平参道入り口で登山組全員



16. 水尾分れ着



17. Iさんとここでお別れ



18. 水尾の里に下る



19. 新年会開始



20. 丸源にて新年会組全員